

自然観察会「春の野あそび花遊び おみやげつき」

みなさん、春がやってきますよ。

色とりどりの草花が漫湖でいっぱい見られるこの季節

春の陽気を浴びながら、外で思いっきり遊んでみませんか？

少しでも気になった人は、このゆびと〜まれ です。



[日 時] 2012年3月20日(火祝) 10:00~12:00

[場 所] 漫湖水鳥・湿地センター前 芝生広場

[定 員] 20名

[対 象] 3才児以上 (※低学年以下は保護者同伴)

[参加費] ¥100 (※保険料として)

[持ち物] 防寒着、筆記用具、飲みもの

[内 容] 自然の中でのネイチャーゲームや、春の草花を使った押し花づくりを行います。

野鳥観察会「春休み みんなで野鳥観察会」

あたらしい生活が始まる前の、ちょこっとだけの春休み。

鳥さんたちの世界もなにやらいつもとちがう様子。

なぜかだっ？それは鳥さんたちも人間と同じだってこと。

そんな鳥さんたちの春の様子を、みんなで一緒にのぞいてみようよ。

[日 時] 2012年3月25日(日) 10:00~12:00

[場 所] 漫湖水鳥・湿地センター周辺

[定 員] 20名

[対 象] 小学生以上 (※低学年以下は保護者同伴)

[参加費] ¥100 (※保険料として)

[持ち物] 防寒着、筆記用具、飲みもの (※双眼鏡、図鑑はセンターで準備します。)

[講 師] 比嘉邦昭さん(沖縄野鳥研究会)

[内 容] センター木道やとよみ大橋周辺を散策しながら野鳥観察を行います。

[お問い合わせ] 漫湖水鳥・湿地センター ☎098-840-5121

特集：世界湿地の日2012

世界湿地の日2012

特別企画展

『漫湖試食倶楽部』

2012.2/6 ~ 2/26



漫湖の湿地の文化に触れる1ヶ月。

2月2日は「世界湿地の日」です。この日は、1971年にラムサール条約がイランのラムサールという小さな村で初めて締結された記念の日です。毎年世界湿地の日には、湿地から受ける恩恵や守るべき大切な価値に目を向け、その保全と持続可能な賢明な利用を掲げるラムサール条約の普及啓発を目的に、世界各国で様々な取り組みが行われています。ここ漫湖も1999年に沖縄県で初めてラムサール条約に登録されました。しかし現在は、干潟に埋まったゴミやマングローブ林の拡大による干潟の陸地化等、解決しなくてはいけない問題も抱えています。センターでは毎年「世界湿地の日」に合わせて、湿地の恵みやおもしろさに触れながら、漫湖の問題を身近な問題として考える、そのきっかけづくりとして特別企画展を実施しています。今月はそのイベントの様子を特集します。



「漫湖試食倶楽部 大試食会」
2012年2月19日（日）
参加者：47名

漫湖で獲れたものでも食べられます。

多くの人の漫湖に対するイメージからすると「ホントに大丈夫？」と耳を疑うハズ。でもご安心、ちゃんと沿岸漁協の皆さんのお墨付きです。見た目はドロっとしたグレーの漫湖も、一時期の汚れた頃に比べると水質は大分良くなりました。だから水はキレイなんです。そんな漫湖で獲れたガザミや魚をみそ汁にして頂きました。



当日は「漫湖のものを食べる」ことに興味を持った家族連れや地元の方々で大盛りでした。実際に「漫湖のものを食べて食べる」という方がほとんどでしたが、「おいしい」の言葉が口から出ると同時に、漫湖に対する今までのイメージが少し変わったみたい。あるお父さんは「漫湖は臭くて汚いだけの場所と思っていたけど、漫湖で獲れたものがまさか食べられるとは思わなかった、きれいになってるんですね。」と答えてくれました。

悪いイメージだけが先行して、漫湖とのつながりが薄れていた地点から一歩進んで、少しでも漫湖を身近に感じてもらう。今回のイベントで少なくともその目標だけは達成できたようです。「漫湖についてみんなで考える」はまだ先ですが、センターとして、今後も普及啓発を続けていきます。



「漫湖一んかしあじび」
2012年2月26日（日）
参加者：24名

地元の昔の遊びも文化です。

「昔のあそびは身近なものを工夫して自分で作った。」って言うても、今のゲーム世代の子ども達にはきっとチンプンカンプンでしょう。でも、そのおもしろさは変わらないはずだし、やればきっと楽しいはずなんです。

コールマーに草笛等、作り方や遊び方を地元自治会のおじい達に教えてもらう、使う材料はみんなそこら辺で簡単に手に入るものばかり。何だか教える方も教わる方も嬉しそうです。言われた通りやってみるけどなかなか上手いかない…。おじいたちはとても上手。そのうち子どもたちはあれこれ自分たちで遊び方を工夫して遊び始めた。気がつけばおじい達も夢中になっています。素直に「良い時間だな」と思いました。

色々なものが物凄いスピードで変化していく現代の中で、「工夫して遊ぶ」文化も大切にしていきたいものです。



リュウキュウヨシゴイ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、クロサギ、アオサギ、クロツラヘラサギ、ミサゴ、サシバ、ハヤブサ、バン、コチドリ、ムナグロ、ダイゼン、ハマシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、キアシシギ、イソシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、タシギ、キジバト、カワセミ、リュウキュウツバメ、ハクセキレイ、キセキレイ、シロガシラ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、シロハラ、ウグイス、ムジセッカ、シジュウカラ、メジロ、アオジ、ギンムクドリ、ホシムクドリ、ムクドリ、ドバト